

CMI 株式会社

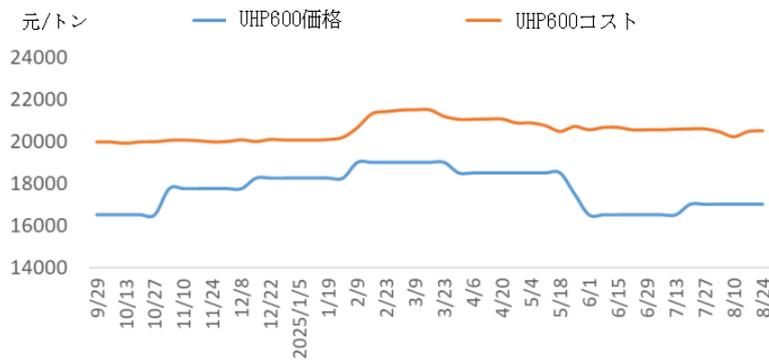
横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

中国の黒鉛電極市場の動向

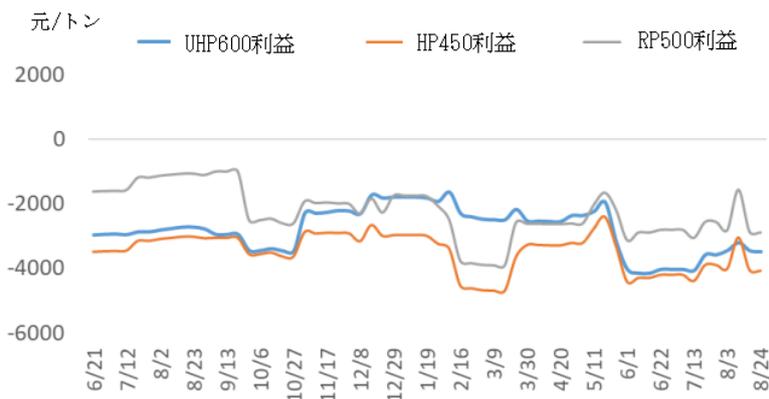
2025年8月中旬、中国黒鉛電極の原料価格は高いレベルで推移し、生産コストが上がり続ける一方、利用側の需要伸びが鈍いため、黒鉛電極の生産企業は利益が低下し、市場の販売価格の値上がり見込みがない。

8月24日現在、UHP600mm規格黒鉛電極の平均コストは20,486元/トン（約42.32万円/トン、1元≒20.66円、以下同）で、先週より30元/トン（619円/トン）増加した。そのため同製品の利益は-3,456元/トン（-7.14万円/トン）と、先週より30元/トン（619円/トン）減少した。



出典：ICC 資訊

図1. UHP600 黒鉛電極の価格とコストの推移（2024年9月~2025年8月）



出典：ICC 資訊

図2. 製品別黒鉛電極の利益の推移（2024年6月~2025年8月）

原料面では、低硫黄分煅焼コークスとニードルコークスは高値を維持した。石炭系ニードルコークスの価格は7,500~8,500元/トン（15.50~17.56万円/トン）、石油系ニードルコークスの価格は7,400~8,700元/トン（15.29~17.97万円/トン）であった。

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

供給面では、河北地区の一部の企業は環境規制のために運転を停止したほか、主要な黒鉛電極企業は通常生産を維持し、市場全体の供給量は安定している。

需要面では、建築用鉄鋼の価格は小幅に低下したため、製鉄所の利益が縮小し、需要が低迷した。河北省唐山地区の製鉄所は、9月3日に北京で行われる閱兵式の影響で設備保全・運転停止が相次ぐ中、電気炉の稼働率が低下し、黒鉛電極の消費量が減少した。8月21日現在、全国135社の電炉を有する製鉄所の稼働率は47.13%で、先週より0.47%低下した。電炉鋼の生産量は1日当たり29.78万トンで、2週連続で減少した。黒鉛電極の消費量は1日当たり1,098トンであった。

情報源：ICC 資訊